

## 第 112 回 国際度量衡委員会（CIPM）の開催と臼田 NMIJ 総合センター長の CIPM 幹事再選

2023 年 3 月 28 日  
計量標準総合センター

2022 年 11 月の第 27 回国際度量衡総会後初となる第 112 回 国際度量衡委員会（CIPM）が 2023 年 3 月 21 日～23 日にフランスにある国際度量衡局（BIPM）で開催されました。国際度量衡委員会はメートル条約の理事機関であり、国際度量衡総会（CGPM）で選出されるすべて異なった国に所属する 18 名の委員によって構成されます。また CIPM は互選により委員長と幹事を選出します。今回の CIPM では、2023 年 3 月 21 日から始まる 4 年間の任期について、Wynand Louw 博士（NMISA、南アフリカ）が委員長に、臼田 孝 NMIJ 総合センター長が幹事に選出されました。臼田 NMIJ 総合センター長は 2019 年 3 月の第 108 回 CIPM において、1875 年の委員会設置以来、アジア圏から初めての幹事として選出され、4 年の任期を務めましたが、この間の実績と信頼により、今回再選されました。引き続き 4 年間の任期で委員長を補佐し、国際度量衡局の監督、CIPM の運営などにあたることとなります。また 2026 年に予定される第 28 回 CGPM では、議長を補佐して総会議事進行にあたります。なお、副委員長に Philippe Richard 博士（METAS、スイス）と James Olthoff 博士（NIST、アメリカ）が選出されました。



参照：国際度量衡局（BIPM）ウェブサイト掲載記事

<https://www.bipm.org/en/-/2023-03-21-cipm-louw-usuda>

写真は左から

臼田（幹事）、Richard 博士（副委員長）、Louw 博士（委員長）、  
Milton 博士（BIPM 局長）、Olthoff 博士（副委員長）